

事業名:	若者相談伴走支援事業
資金分配団体:	公益社団法人 ユニバーサル志縁センター
実行団体名:	特定非営利活動法人ノースガイア
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	静岡県、神奈川県西部
事業対象者:	満30歳以下の子供・若者たち（家庭内に問題を抱えている子供や非行、不登校、引きこもり、居場所のない若者たち）

進捗報告書（実行団体）

Version 1.0

2021年11月26日

[こちらの記載例](#)を参考に作成ください。

また、事業終了時の評価に関する[完了報告書のフォーマット\(暫定\)](#)はこちらです。

I. 事業概要

事業概要
<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、困難な状況に置かれている子ども・若者が増えている中で幅広くアウトリーチを行っていくため、「相談窓口」の開設を行います。相談窓口では相談者の悩みや事情を個別カウンセリングし、その後伴走支援のための支援計画を作成します。伴走支援業務では、支援計画に基づき①学習支援②就労支援の2軸を中心に行います。②の就労支援においては、厚労省の一般職業適性検査を行い本人の適性を把握した上で、本人の要望と合わせて技術訓練や体験就労、企業見学等を実施していきます。この事業を通して自立援助ホームにいる子ども達以外においても積極的な学習・就労支援を幅広く行うことができます。</p>

II. 進捗報告の概要

総括
<p>コロナ過において休校になり不登校気味な子供たちは完全不登校になる傾向が多くみられた。また、就労を希望する若者も就労できる場所が極端に減り、就労の機会を失い無気力になる傾向が強かった。</p> <p>上記、事業によって相談に来た若者は、当事者よりもその家族が強く不安を抱えている状態であった。</p> <p>根気よく面談の回数を増やすことによって、①外に出られる状態 ②カウンセラーと気軽に話ができる状態を確保することで、学生は進路について 若者は就労について前向きに考えられるようになった。</p> <p>しかし、学校では体調不良があると（熱の症状でなくても）休むことを進め、就労先では自宅待機を命じるためなかなかうまく復帰させられない状態が続いている。</p> <p>本人たちの気持ちが良くなっても、社会的に受け入れができる状態にないことで、さらに複数回の面談や伴走が必要となるケースが多くなっている。</p>

Ⅲ.活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<p>①コロナ禍においても子ども・若者からの相談を受けられる相談窓口・電話相談ダイヤルが設置されている。</p> <p>②相談窓口を通して丁寧なカウンセリングによって個々人の必要な支援（伴走相談、支援計画を立ててからの学習支援、就労支援）を提供できている。</p> <p>③支援員への研修を強化し、適切なサポートができている。</p> <p>④賛同してくれた企業が若者の自立に関する理解を深めている状態。</p>	<p>① 相談窓口、電話相談ダイヤルが設置されており、かつ Google 広告でも静岡県全域に対して広告が出せている状態</p> <p>② 目標は、下記の通り。 ・相談：45人 ・計画作成：20人 現在時点では ・相談：31人 ・計画作成：12人</p> <p>③ 支援員への研修は2021年7月15日に1回実施をした。他には、8月4日 市・ハローワーク・社会福祉協議会による研修を実施した</p> <p>④ 企業での研修回数は3回（2021年9月、11月、2022年1月）を予定しており、9月に関しては9/8にリコーインダストリー株式会社で実施。11月に関しては、つぼぐちフードサービスで実施予定でしたが、日程が合わず12月に延期予定。</p>

活動	進捗状況	概要
<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の開設 ・支援計画作成 ・伴走支援 (1) 学習支援 (2) 就労支援 	<p>ほぼ計画通り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口の開設は、受付時間は9時から17時までとし約1時間丁寧にカウンセリングを行い、本人の意思や希望を確認している。 ・支援計画作成：数回のカウンセリングを行った後、今後の支援計画を本人と一緒に作成。ご家族の協力が必要となることも多く、ご家族とも時間を割いて丁寧に話し合いながら計画を作成。 ・伴走支援：支援計画に基づき実施。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学習支援：高校（全日制・通信制）の学習サポート（主に18歳未満）、資格取得のための学習サポート（主に18歳以上から30歳未満）不登校生徒の在籍する学校へ出向き、協力体制を作り連携 (2) 就労支援：一般職業適性検査を実施後、本人の希望に合わせて技術訓練、企業見学、体験就労を実施。（主に18歳以上）

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述

目標：満30歳以下の子供・若者（家庭内に問題を抱えている子供や非行、不登校、引きこもり、居場所のない子供たち）45人が継続的に相談できる状態であり、「1年後、5年後には自分がどうなっていたいのか？」ビジョンを描き、そのビジョンと支援員と共に立てた計画に基づき、学習支援又は就労支援が受けられ、自立に向けて歩みだせている状態。

上記の目標とする状態に対して、現時点ではコロナの感染拡大により、就労できる場所が極端に減り、就労の機会を失うことが多くなったが、学習や就労の機会を失った若者を学校や企業とのマッチングを積極的に行い少しずつではあるが自身の目標を立てられている。

V. インプット

		2021年度	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥4,419,910	¥2,002,791	45%
	管理的経費	¥270,000	¥120,000	44%
合計		¥0	¥0	%

補足説明

特になし

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

- ・コロナの感染拡大に伴い、企業への訪問や企業研修が難しくなったこと
- ・抗原検査の実施をしなくてはいけなくなったこと

VII. その他

自由記述

特になし

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	有	<ul style="list-style-type: none">● HP (https://www.northgaia.com/) の制作（2021年7月上旬完成）● チラシ3000部作成（2021年8月完成）、2021年9月までに183カ所に配布済み

報告書等	無	
------	---	--

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	